

終了報告書<短期プログラム(3か月未満)用>

報告年月日 2017 年 9 月 8 日

留学プログラム名	協定校派遣留学 U.C Berkeley Summer session	
所属学院等 (学院/類/学部/研究科)	情報理工学院	
所属系・コース等 (系・コース/学科/専攻)	情報工学系修士1年	
留学先国	アメリカ合衆国	
留学先大学等	カリフォルニア大学バークレー校	
留学期間	プログラム期間:	2017年6月19日～2017年8月11日
	実際滞在期間:	2017年6月19日～2017年8月12日

報告書について

- 上記内容に加え、**下記の①～⑪の内容についても併せて**提出すること。別ファイルでも、この報告書の下に書き続けても構わない。ただし、①～⑪の各項目がわかるようにすること。また、公開してもよい写真がある場合は、①～⑪の各項目の中に貼付することが望ましい。
- 提出先:**各プログラム担当部署 (word ファイルで提出すること。)

報告事項

1 留学先(参加プログラム/受入れ機関)の概略

U.C Berkeley サマーセッション

2 留学前の準備

留学情報の入手方法、専門分野・語学の準備方法、留学先の研究室に所属した場合は、留学先大学の指導教員との準備、ビザ取得方法、住居の探し方など。

留学情報は、インターネットで調べました。

語学力は、あまりなくても行けますが、理系の授業においても、授業で本格的な英語のディスカッションなど行うので、最低スコアで行くのではなく、かなりスコアを上げてから行ったほうがいいのではないかと思います。

3 留学中の活動及び感想

通常の活動以外に行った活動がある場合は、併せて記入してください。

基本的に、宿題の量が、かなり多いので、勉強がメインの生活になりますが、休日は、様々な場所に行きました。建国記念日に、サンフランシスコに行き、花火を見たり、NASA の JPL に行ったりと、様々な国の友達を作ると、そのネットワークでいろいろな場所に行けるので、おすすめです。

④ 留学を終えて、自分自身の成長を実感したエピソード

他国の学生等との交流、海外における勉学・研究等の学校生活や日常生活を経験して、自身の成長を実感したことと思います。留学前に立てていた目標に対する達成度や苦労話など、

何でも結構ですので、自身の成長を実感した中で一番記憶に残っているエピソードを記入して下さい。

コンピューターサイエンスの授業を履修したため、座学で英語のリスニング力だけあれば大丈夫だろうと思っていましたが、いざ、授業が始まると、ディスカッションや、英語の口頭試問等があり、ついていくのに非常に苦勞し、英語の勉強も必死にしました。

最後には、授業に積極的に参加でき、意思疎通を図れたことや、アメリカの都市を一人旅できるようになり、授業を通じて、英語力の面では成長できたと感じています。

⑤ 留学費用

渡航費、プログラム参加費、生活費、住居費、保険料、奨学金の有無など。

全体を含め、100万円以上はかかったと感じています。

24万円は奨学金でまかないましたが、アメリカは物価がとて高いので、気をつけてください。

⑥ 留学先での住居

住居(寮、ホームステイ等)、申し込み方法、ルームメイト、その他。

インターナショナルハウスという、世界各国から留学生が集まる寮に入りました。

申込方法は、4月にホームページで申し込みましたが、満室で、キャンセル待ちをし、無事、出国直前に、入寮が決まりました。

入寮を希望する場合は、3月末には申し込むことをおすすめします。

⑦ 留学先での語学状況

例えば、留学期間中は〇〇語を使用。留学前の TOEFL 等語学試験は、〇〇だったが、十分であったなど。

留学中は英語を使用。

TOEIC や TOEFL は最低スコアがホームページに書いてあるので、見ると良いと思います。

そこまで求められるスコアは高くないですが、最低スコア付近でいくと、授業で苦勞します。

⑧ 単位認定(互換)

留学中に取得した単位の認定(互換)を東工大で行ったか(行う予定か)。

単位互換を申請する予定。

⑨ 留学経験を今後、どのように活かしたいか

コンピューターサイエンスの分野では、日本は指導方法において、遅れを取っていると感じたので情報教育の重要性を伝えられるようにしたい。

また、今回の授業を通じて、プログラミングのベースを深く理解することができたので、研究において今回学んだ知識を存分に使っていきたい。

⑩ 留学先で困ったこと(もしあれば)

バゲッジロストに遭いました。そのため、宅配の連絡に使うための現地で契約した携帯が大活躍しました。日本の携帯だと(+81)が必要なため、連絡先として、使えない場合がありますので気をつけて下さい。

また、バゲッジロストの保険は学校保険には付帯していないので、自分で加入することをおすすめします。私は、キャリーバッグの到着まで、3日かかりました。

⑪ 留学を希望する後輩へアドバイス

思った以上に面白い世界が待っています。悩んでいるのならば、行くことを強くおすすめします。

